

平成13年度授業実践

学校名：恵那市立大井小学校

授業者等	授業日	平成14年3月14日	学年	第3学年
	授業者	酒井 博子	教科等	総合的な学習の時間
	校種	小学校	単元	ビデオレターの感想を伝えよう
	ねらい	情報機器を使って、海田小学校から送られたビデオレターの感想を相手に伝え、自分たちの総合学習の取り組みを紹介することができる。		
授業の流れ	<p>1. めあての確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表や対応の時の話し方について確認する。 (ゆっくり、はっきり、大きな声で。話し始める時の間のとり方の練習) ・ 話を聞く姿勢を確認する。 <p>2. 海田小学校の挨拶(テレビ会議開始)</p> <p>3. 大井小学校の挨拶</p> <p>司会者のあいさつ、全員の自己紹介(名前、一言)</p> <p>4. ビデオレターの感想・質問</p> <p>質問・袖壁は何で作っているのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熊野神社の三本足のからすは、本当にいたのですか。 ・ なんで昔の人は子どもを神様の使いだと思っていたのか。 <p>5. 大井小学校と学級の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさとタイム(総合的な学習の時間)で一年間学習してきた「お年寄りとなかよし」の発表 ・ 学校のこと、学級の活動についての三択クイズ ・ 校歌の合唱発表 ・ 紙芝居『ばけくらべ』の発表(ふるさとタイムでの活動) <p>6. テレビ会議の感想交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テレビ会議システムを使った授業の感想、今日の交流で勉強になったことなどお互いに発表し合う。(テレビ会議終了) <p>7. 本時の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流を通しての感想の発表 ・ 海田小学校へのお礼の手紙を書く 			
考察	<p>2回目のテレビ会議ということで、子どもたちも余裕をもったのぞむことができ、落ち着いて話すことができた。</p> <p>カメラ操作と子どもの指導・援助を二人の教師で分担したため、スムーズに場を動かすことができた。</p> <p>子どもの司会の部分を教師が進めてしまった部分があり、子どもの活躍の場と教師の援助の関係をもう少し考慮するべきだった。</p> <p>より活発な質問や感想が言い合えるためにも、普段からそういった疑問解決活動を多く行う必要がある。</p>			